

成30年度までに詳細計画を策定する。雇用バ
ンク等の窓口設置は慎
重に検討するとともに
希少職業の再生につい
ては、人材をどう確保
するかなど課題が多く
困難と考えている。

◇新年度予算では？

資格取得支援事業補
助金、常用労働者新規
雇用奨励金（共に継続）
仕事と子育ての両立支
援事業奨励金（新規）
など6つの補助金や奨
励金を交付できるよう
制度化した他、街なか
公営住宅の整備費とし
て2戸分を確保してい
る。



開校した「かねやま大衆校」の一コマ

入を検討した経緯はあ
るが、課題が多く具体
化には至っていない。
引き続き、情報を収集
しながら可能性を探る
とともに、財政措置に
ついては検討する。

◇新年度予算では？

現時点では、特に予
算化していない。

え、町育英会と町、更
には県と連携して奨学
金の減免・免除制度を
創設して対応している。
認知症予防対策として
は、新年度に「認知症
初期集中支援チーム」
を設置するとともに、
認知症地域支援推進員
3名を委嘱して強化し
ていく。

6. 高齢者集合住宅の
将来的なニーズの把
握及び課題整理と導
入についての検討

◇新年度予算では？

定住促進住宅の整
備計画の中で多世代間
コミュニティを検討す
るが、基本的には、①
世代間の切れ目のない
計画 ②ソフトと一体
的なハード整備計画
③誰でも暮らしやすい
雪対策 ④周辺地域と
の連携や連続性への配
慮など幅広く考えてい
く。

◇新年度予算では？

現時点では、特に予
算化していない。

2. 幼稚園への通園費、

保育料、給食費の段
階的な無料化と中学
生の路線バスの無料
化の検討

保育料の支援は充
実にきており、特に
新年度は通園費の半額
助成に取り組む。学校

3. 他町村との共催に

よる婚活イベントや
「やまがた縁結びた
い」を活用しつつ、
町独自の婚活支援の
検討

「最上広域婚活実
行委員会」や「やまが
た出会いサポートセン
ター」等との連携・活

4. 町立診療所を介護

療養型医療施設（療
養病床）として活用
することについての
検討

遊休施設活用や経
営改善の検討の中で導

提言3 豊かな農村を次代に引き継ぐ農業振興の方策

1. 担い手不足対策や
土地利用の高度化の
ため大規模ほ場整備
の推進

町単のほ場整備事
業は要望に応じて継
続・充実させてきたが、

大規模ほ場整備は同意
率100%が求められ
ることから、地域内の
合意形成が図られた場
合は、実現に向けて可
能な限り支援したい。

◇新年度予算では？

要望に基づき、認定
農業者を対象とした経
営体育成型と一般型で
延べ16ha分の町単のほ
場整備事業費を確保し
ている。

2. 地域の集落農業を

維持し継続するため
集落農業活性化方策
として地域農業の拠
点となる施設整備の
導入についての検討

要件を満たせば導
入できる施設整備制度
があるが、集落営農に
ついては課題も多く、
町産業課とJA金山営
農部で構成する農業部
会で対策を協議しなが
ら進めたい。

◇新年度予算では？

現時点では、特に予
算化していない。

3. 産直施設の品揃え

の拡大方策、移動販
売、集合店舗（ショ
ッピングモール化）
の可否の検討及びス
ーパー等誘致の是非
についての検討

サービスの主体を
含め検討すべき課題が
多いが、地元の人と人
のつながりを大事にし
た産直施設の取り組み
への期待が大きい。移
動販売や集合店舗にし
ても町内商店の協力が
不可欠であり、新年度
もプレミアム商品券の
発行を継続していくと
ともに、商工会や農協
などの関係団体とも意
見を交換し、アンケート
調査も行いながら有
効で現実的な方策を議
論したい。

提言4 交流・観光の拡大による

賑わいの創出

1. 観光としての位置
づけを明確にする。
そのうえで町の見せ
方の工夫、お土産品
の開発、文化的事業
などの拡大によるリ
ビーターの定着化

田穀教授をお願いし、
平成30年3月までに新
たな農業振興計画を策
定する。

委員謝礼や委託料を
含む。

確保し、新たな農業振
興計画の策定に取り組
む。

「光地化」でない観光交
流を具現化していく。
その上で、特にブラッ
クベリーの普及を通し
た6次産業化など、地
元の原材料を活かした
お土産品の開発を図る
とともに、新たな文化
財指定に加えて、大学
の価値の高い資産
的維持保全に
町民とともに着
実に取り組む。

2. 東北中央自動車道
の供用を見据えた道
の駅構想の早期検討

時期が見通せない
新庄金山道路の金山イ
ンター付近への「道の
駅」を考えると、平
成32年度を予定してい
る町中央公民館の改築
に合わせた「道の駅」
或いは「街の駅」整備
が現実的であり、最上
地域の「道の駅」ネッ
トワーク化と関連付け
ながら、景観を含めた
庁内関係課の協議を進
め、新年度内に基本計
画を策定する。

3. 産直施設の品揃え
の拡大方策、移動販
売、集合店舗（ショ
ッピングモール化）
の可否の検討及びス
ーパー等誘致の是非
についての検討

サービスの主体を
含め検討すべき課題が
多いが、地元の人と人
のつながりを大事にし
た産直施設の取り組み
への期待が大きい。移
動販売や集合店舗にし
ても町内商店の協力が
不可欠であり、新年度
もプレミアム商品券の
発行を継続していくと
ともに、商工会や農協
などの関係団体とも意
見を交換し、アンケート
調査も行いながら有
効で現実的な方策を議
論したい。

3. 集団的園芸振興策

による生産販売の拡
大と農業での雇用拡
大の推進

◇新年度予算では？

「30年問題」など
農業を取り巻
く状況が大き
な転換期を迎
えることから、
策定委員会の
座長に山形大
学農学部の方

4. 大学教授等を含む

審議会を設置し、金
山町の農業に則した
新農業振興計画の策
定

◇新年度予算では？

「30年問題」など
農業を取り巻
く状況が大き
な転換期を迎
えることから、
策定委員会の
座長に山形大
学農学部の方



生まれ変わる農業振興計画

生まれ変わる農業振興計画



魅力を増している大堰周辺

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事